

秋の叙勲

秋の叙勲の受章 おめでとうございます

瑞宝単光章（統計調査功労） 久保 輝男 さん（82才）



このほど秋の叙勲が発表され、久保輝男さんが統計調査に対する顕著な功績が称えられ瑞宝単光章を受章しました。

久保さんは、昭和28年の住宅統計をはじめとし農業基本調査38回、農林業センサス調査10回、国勢調査8回の合計57回の調査に携わり、いずれも、的確な統計事務の推進を図り、他の調査員の模範となり統計調査の発展に寄与しました。

この間、交通安全指導員、交通安全推進員として地域に密着した交通安全思想の普及・啓発に貢献。さらに、風連町消防団員、郷土資料収集委員、固定資産評価補助員、水道専門委員、上下水道専門委員、風連町第6区行政区長を務め、長きにわたり地方自治の振興にも寄与するなどの功績により、昭和51年に国勢調査員功労として内閣総理大臣表彰、昭和59年には統計功労として北海道知事から社会貢献賞を受賞。

このような永年の功績が認められ、今回の榮譽に輝きました。



TOPICS | まちの話題

11/3 「市街地再開発事業チームで受賞」とよろこびを

歴 代の受賞者が見守るなか、平成23年度名寄市文化賞受賞式が市内ホテルで行われ、本市の商工業振興に寄与した功績に対し、富永紀治もとほるさんに文化賞（産業部門）が贈られました。

富永さんは「今回の受賞は市街地再開発事業のチームで賞を受けたと思っています。事業を支えた多くの方々に感謝するとともに、今後も精進し、名寄市のお力になりたいと思います」と受賞のあいさつを述べられました。

同日、名寄市功労・善行表彰式も行われ、11個人・16団体に表彰状が贈られました。



11/1 下多寄線デマンド運行が開始

下 多寄線エリアで11月1日からデマンド交通「下多寄線」がスタートしました。

デマンド交通は、電話1本で自宅から指定された施設まで運行する新たな交通の形態。公共交通の利便性と効率性を図るために名寄市地域公共交通活性化協議会において検討し「名寄市地域公共交通総合連携計画」を策定した結果に基づくもので、これまで3回の実証運行を行い、今回、本格運行を開始しました。



10月25日～11月10日 まちづくり懇談会で意見交換

名 寄市町内会連合会主催のまちづくり懇談会が、10月25日から11月10日まで市内9会場で10回開催されました。加藤市長から（仮称）複合交通センターの概要説明のほか、市からの財政状況、名寄市総合計画後期計画案、小学校統廃合検討の経過などの説明。意見交換では、参加者から、大型事業の計画に対して、また生活や環境に関わる質問や要望が出されました。懇談会での意見は、行政運営や名寄市総合計画後期計画の検討に活かされ、まちづくりが進められます。



11/19 名寄小5年生がニュースポーツを体験

名 寄小学校5学年の児童、保護者41人は、学年行事の一環として市が行う出前トーク「ニュースポーツ出前講座」を活用し、ニュースポーツのフロアカーリングを体験しました。

フロアカーリングはフロッカー（カーリングでいうとストーン）をターゲットにより近づけたチームが得点するスポーツ。スポーツ推進委員からルールや競技方法の説明をうけ、7つのグループに分かれて試合を行いました。

この行事をとおして、ニュースポーツへの知識を高めるとともに、学校と保護者、児童の親睦と交流を深めました。

